

「令和7年度（令和6年度補正予算）フードテックビジネス実証事業」補助事業の公募のお知らせ

フードテック等を活用した技術について、ビジネスのフェーズに乗せるための実証を支援する公募事業がスタートしました。ぜひ申請をご検討ください。



https://foodtech-evolve.jp/wp/wp-content/uploads/2025/04/r7koubo_gaiyo.pdf

実証に係る経費について人件費、原材料費等のほか、実証設備・機材・資材費等の設備導入費や販売促進展開費等、必要な経費を補助（補助率 1/2）します。

<事業名> 令和7年度（令和6年度補正予算）フードテックビジネス実証事業

<公募期間> 4月7日（月）～5月7日（水）17時まで

<公募サイト> <https://foodtech-evolve.jp/r6hoseiproject>

◆ 支援内容のご紹介

フードテック等を活用した技術の事業化のために関わる経費を補助します。

主な補助率及び上限

- ・必要経費の半額
- ・採択1件あたりの補助上限は2,000万円（補助率1/2以内）

※詳細については、公募サイトをご覧ください。

◆ 支援対象者

以下の(1)、(2)のいずれか、また(3)を必ず満たすものとします。

(1)フードテック等を活用し新たな商品・サービスを生み出す食品事業者、流通事業者、製造事業者、情報関連事業者、大学等の研究機関、食育・栄養関係団体、コンサルタント、海外食品事業者等を構成員とするコンソーシアムであること。

(2)フードテック等を活用し新たな商品・サービスを生み出す単独の事業者であること。

(3)ビジネスモデル実証事業実施主体の事業担当者が、フードテック官民協議会の会員（※）であること。

（※）申し込み時は申請中で構いません。

◆ フードテック官民協議会の会員申請

フードテック官民協議会の会員申請宛先：foodtech@maff.go.jp

下記項目を記載の上ご送付ください。

- ・所属組織（企業・団体等）
- ・所属部署・役職
- ・氏名（ふりがな）
- ・メールアドレス
- ・電話番号

※ご連絡いただいた方にはフードテック官民協議会の進め方やルール（情報の取扱いを含む）等についてご案内します。

◆ 申請・問い合わせ先 _____

詳細は以下の公募サイトをご覧ください。多くの事業者の皆様からの申請をお待ちしています。

詳細はこちらまで。 <https://foodtech-evolve.jp/r6hoseiproject>

運営：株式会社ぐるなび フードテックビジネス実証事業事務局

受付時間：月～金曜日（平日のみ 10：00～17：00）

電話：0800-100-4510

メール：foodtech-r7@mail.gnavi.co.jp
